

JHL NEWS

No.7

2010年10月18日

●発行
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

全勝対決は大崎が大同破る、ソニーは北國打倒

～第35回 日本ハンドボールリーグ・第6週～

第35回日本ハンドボールリーグ第6週は、10月16、17日の両日、愛知、石川などで男女各3試合ずつが行われた。開幕から5戦全勝同士の対決となった愛知での男子・大同特殊鋼-大崎電気戦は、大崎が接戦を制して6連勝。石川での女子・北國銀行-ソニーセミコンダクタ九州戦は、後半、接戦から先手を取ったソニーが、開幕から7連勝していた北國の進撃を食い止めた。

大同-大崎戦は、新人・棚原の先制ゴールとG K東の好守で勢いづいた大同が開始10分過ぎまで4-0と先行。大崎も苦しみながら永島のゴールで1点を返すと、途中出場のエース宮崎の活躍もミックスされて大同に傾きかけた流れを引き戻し、試合は首位攻防戦にふさわしい熱戦に。後半12分、19-19の同点から、大同が棚原、地引、末松の3連打で抜け出しかけると、大崎も14分過ぎから宮崎、岩永らで4連取。これで勢いづいた大崎は、さらに20分過ぎから東長濱、豊田の連打で先行し、残り2分を切っても豊田、森の連打で勝負を決めるダメ押し。劣勢のスタートにも慌てず、盛り返した大崎が、首位攻防戦を制し、開幕から6連勝で単独トップに立った。

2敗で大崎、大同を追うトヨタ紡織九州は、16日、福井で北陸電力と対戦。紡織は前半こそ北電G K有江のファインセーブに苦しみ、13-12と1点リードでの折り返しとなったものの、後半は西端を軸に守りを固めるとともに、村上(秀)、呉を中心に、着実に得点。紡織が地力の差を見せつけ、北電の挑戦を払いのけて、今シーズン4勝目をマークした。

女子の北國-ソニー戦は、前週のケガでエース上町を欠く北國を、ソニーがスタートから攻め立て、9分、7-1と序盤の主導権を握った。それでも開幕から7連勝と好調が続く北國も反撃。18分、5-9と4点ビハインドの場面から、中村、樋口らによる5連打で22分、10-9と逆転に成功した。北國はここからさらに加速していきたいところだったが、ソニー・中島に再三の7mスローチャンスが阻まれるなど、決め手を欠く間にソニーが息を吹き返し、後半はソニーが先行。この試合、北國が放った9本の7mスローのうち、6本をはじき返した中島の活躍もあって、そのままリードをキープしたソニーに対し、エース不在の北國はソニーが退場者を出したチャンスもモノにしきれない。要所で守り、得点したソニーが、北國の開幕からの連勝を止め、5勝目をマーク。この試合で、ソニー・長野が通算300得点を達成した。

16日、愛知での三重バイオレットアイリス-オムロンの対戦は、オムロンが高さと運動量を活かしたディフェンスで三重にプレッシャーをかけ、三重のミスを誘い、それを速攻につなげて得点を重ねる好展開。オムロンが18-8と前半で10点リードを奪った。後半、三重もエース伊藤の大車輪の活躍で、16分、18-24と6点差まで追いつけたものの、オムロンは前半のリードを活かして無難にしのぎ、4勝目をあげた。(2面に続く)



④全勝対決を制した大崎電気・宮崎⑤4勝目をマークしたオムロン・巻

第7週の日程

10月23日(土)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	15:00～	(女)	北 國 銀 行 × オ ム ロ ン
	愛知	大治町スポーツセンター(名鉄バスセンターより、「東条」下車徒歩10分)	13:00～	(男)	大 崎 電 気 × ト ヨ タ 紡 織 九 州
		豊田	豊田 合成 × 琉球 コラソン	15:00～	(男)
	愛知	知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)	14:00～	(男)	ト ヨ タ 車 体 × 湧 永 製 薬
10月24日(日)	愛知	東海市民体育館(名鉄常滑線尾張横須賀駅徒歩10分)	13:00～	(女)	H C 名 古 屋 × ソ ニ ー セ ミ コ ン ダ ク タ 九 州
		大同特殊鋼 × 北 陸 電 力	15:00～	(男)	
	三重	春日井市総合体育館(JR中央本線春日井駅名鉄バス「総合体育館前」下車徒歩2分)	13:00～	(男)	ト ヨ タ 車 体 × 北 陸 電 力
		大治町スポーツセンター(名鉄バスセンターより、「東条」下車徒歩10分)	15:00～	(男)	大 同 特 殊 鋼 × 琉 球 コ ラ ソ ン
三重	名張市総合体育館(近鉄大阪線名張駅バス「夏見」下車徒歩5分)	14:00～	(男)	豊 田 合 成 × 大 崎 電 気	
			14:00～	(女)	三 重 バ イ オ レ ッ ト アイ リ ス × 広 島 メ イ プ ル レ ッ ス



広島メイプルレッズ・植垣

湧永、広島も順当に白星握る

16日、広島での女子・広島メイプルレッズ-HC名古屋は、植垣のロングシュートで先制した広島に対し、名古屋はよく足を動かし懸命にディフェンスするが、新城、早川らで確実に得点に結びつける広島が徐々に点差を広げていった。6点差がついた前半9分、名古屋は早くもタイムアウトを要求、悪い流れを断ち切ろうとしたものの、攻撃の糸口が見つからず、広島の速攻を次々と許してさらに点差が広がった。23-4と広島リードで折り返した後半も、バックプレーヤーのシュートに決め手を欠く名古屋の攻撃では広島ディフェンスを崩すことができない。広島は大量リードをバックにベテラン呉はベンチに下がったまま。控え選手を次々と投入する余裕あふれる展開で35-10と圧勝した。

翌日も広島で男子・湧永製薬-豊田合成戦が行われ、高いディフェンスを誇る湧永が相手ミス誘い、シュートブロックからの速攻をからめて新、東長濱が連続得点を奪い、開始7分6-0と主導権を奪った。一方の合成も3:2:1のアグレッシブなディフェンスを展開、8分に今村が初得点してからリズムに乗り、25分に11-14と3点差まで追上げた。しかし、湧永も樋口らの得点で合成を突き放しにかかり、前半は17-12と湧永リードで終了。後半、互いにスピーディな攻防を繰り返しながら、合成が連続得点により9分16-18と2点差まで詰め寄り、がぜん試合が盛り上がった。しかし、パワーに勝る湧永は東長濱らの力強いシュートで応戦、前半のリードもあり、28-22で4勝目をマークした。

次週は愛知、石川などで男子7試合、女子3試合が予定され、男子では全勝の大崎電気がトヨタ紡織九州の挑戦を受けるほか、トヨタ車体-湧永製薬、女子も北國銀行-オムロンなどの好カードが組まれている。

◆ 10月16日(土) 男子
福井・北陸電力福井体育館フレア

トヨタ紡織九州	32 (13-12 / 19-11)	23	北陸電力	1勝1分4敗
4勝0分2敗				
K 松野	高橋	3/5		
1/5 中畠	神田	2/5		
4/4 西端	切越	0/0		
2/2 松信	桜井	4/7	1/1	
6/8 村上秀	前田	2/4		
8/12 呉相民	高山	1/4		
4/6 佐久間	杉山	0/1		
0/2 村上勝	落合	6/7		
4/7 海道	石塚	0/0		
<0/1> K 谷川	廣瀬	K <0/1>		
0/0 藤本	山原	4/6		
0/0 鈴木	有江	K		
1/1 0/3 藤山	櫛田	0/0		
2/4 石				
1/1 31/53	9(FPP)3	22/39	1/1	
審判(桶家・魚川)		観客	357人	

◆ 10月16日(土) 男子
愛知・中村スポーツセンター

大崎電気	30 (14-15 / 16-12)	27	大同特殊鋼	5勝0分1敗
6勝0分0敗				
K 浦和	田中	K		
4/4 小澤	棚原	6/17		
1/1 5/7 豊田	野村	1/7	1/1	
2/3 4/9 東長濱	末松	3/7		
1/1 永島	浦田	0/0	1/1	
0/0 横地	地引	4/5		
3/3 森	武田	5/10		
1/4 岩永	岸川	2/2		
0/0 夏山	高木	K <0/2>		
1/3 内田	山城	4/5		
1/3 猪妻	東	K <1/2>		
3/6 石川	下村	0/0		
<0/2> K 吉田	松永	0/0		
4/9 宮崎	渡久川	0/1		
3/4 27/49	5(FPP)3	25/54	2/2	
審判(池淵・檜崎)		観客	1257人	

◆ 10月17日(日) 男子
広島・湧永満之記念体育館

湧永製薬	28 (17-12 / 11-10)	22	豊田合成	0勝0分6敗
4勝0分2敗				
K 志水	榊原	0/0		
2/5 谷村	原	0/0		
0/2 木村	野田	6/9		
0/0 坂本	大橋	0/0		
2/3 2/3 山中	桶谷	2/3		
0/0 福田	中島	3/4		
3/5 佐藤	森光	2/3		
2/2 名嘉	加藤	0/0		
3/3 0/1 樋口	藤田	K <0/2>		
9/10 新	今村	5/10		
1/4 今井	中村	2/2		
K 松村	芳仲	2/5		
1/6 古家	藤堂	K <1/4>		
3/5 東長濱	米本	0/3		
5/6 23/43	3(FPP)9	22/39	0/0	
審判(野島・石原)		観客	613人	

◆ 10月16日(土) 女子
愛知・中村スポーツセンター

オムロン	31 (18-8 / 13-14)	22	三重バイオリットアイリス	1勝0分7敗
4勝1分3敗				
<0/2> K 藤間	浅井	K <0/1>		
6/9 城内	横川	1/4		
4/11 高田	戎野	0/2		
1/2 巻	石黒	0/0		
0/0 稲葉	宮下	4/10		
0/1 吉田祥	石坂	1/4		
1/1 7/12 藤井	飯田	0/0		
3/7 石立	利	K		
0/1 吉田薫	星野	3/4		
1/1 久野	小川	0/0		
2/2 永田	伊藤	11/20	2/2	
K 山中	村尾	0/0		
0/0 前田				
6/9 東				
1/1 30/55	5(FPP)7	20/44	2/2	
審判(佐々木・高原)		観客	456人	

◆ 10月16日(土) 女子
広島・東区スポーツセンター

広島メイプルレッズ	35 (23-4 / 12-6)	10	HC名古屋	1勝0分7敗
4勝2分2敗				
2/4 土屋	近藤	K <0/1>		
1/2 村山	池田	1/2		
0/0 河田	伊藤	0/3		
1/1 大前	佐藤	0/0		
3/4 8/13 植垣	高橋	5/15		
0/1 菅野	鈴木	1/6	1/1	
5/5 早川	菅谷	0/3	0/1	
3/3 呉成玉	阪本	1/3		
0/0 安齋	外本	0/2		
3/3 伊藤	上野	1/1		
K 田口	高橋	0/0		
7/8 新城	家城	K <1/3>		
<1/2> K 石原	秋山	0/1		
2/2 青戸	横井	0/1		
3/4 32/42	7(FPP)3	9/37	1/2	
審判(北嶋・比留間)		観客	378人	

◆ 10月17日(日) 女子
石川・小松総合体育館

ソニーセミコンダクタ九州	26 (13-12 / 13-11)	23	北國銀行	7勝0分1敗
5勝1分2敗				
<6/9> K 中島	寺田	K <0/2>		
2/6 郭恵静	鯨場	4/4		
1/9 長野	樋口	6/12	2/5	
2/2 2/4 高橋	佐久川	0/2		
6/8 田中	川井	0/0	1/2	
0/0 山田	中村	2/3	0/1	
4/5 高栖	横嶋	3/5		
0/0 川崎	野路	1/3		
2/6 黒木	翁	0/1		
K 飛田	田代	K		
0/0 石井	井上	0/0		
0/0 古川	八十島	0/1		
0/0 錦織	若松	4/7	0/1	
7/8 張素姫	屋嘉	0/2		
2/2 24/46	16(FPP)7	20/40	3/9	
審判(多田・中館)		観客	1286人	

男女個人ランキング 第6週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	43点	(6試合)	1 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	72点	(8試合)
2 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	39点	(6試合)	2 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	64点	(8試合)
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	38点	(6試合)	3 高橋 恵 (ソニー)	51点	(8試合)
3 今村 彰伸 (豊田合成)	38点	(6試合)	4 上町 史織 (北國銀行)	45点	(6試合)
5 野田 祐希 (豊田合成)	37点	(6試合)	4 藤井 紫緒 (オムロン)	45点	(8試合)
6 新建 二 (湧永製薬)	36点	(6試合)	6 新城 明奈 (メイプルレッズ)	36点	(8試合)
6 高田 匠 (琉球コラソン)	36点	(6試合)	7 呉 成玉 (メイプルレッズ)	34点	(8試合)
8 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	35点	(6試合)	8 高栖 由香 (ソニー)	33点	(8試合)
9 武田 享 (大同特殊鋼)	33点	(6試合)	8 長野 かづさ (ソニー)	33点	(8試合)
9 東長濱 秀作 (湧永製薬)	33点	(6試合)	10 横嶋 かおる (北國銀行)	32点	(8試合)
11 末松 誠 (大同特殊鋼)	32点	(6試合)	10 田中 美音子 (ソニー)	32点	(8試合)
12 豊田 賢治 (大崎電気)	31点	(6試合)	10 張 素姫 (ソニー)	32点	(8試合)
13 落合 信也 (北陸電力)	30点	(6試合)	13 東濱 裕子 (オムロン)	31点	(8試合)
13 山城 貴志 (大同特殊鋼)	30点	(6試合)	14 城内 真紀 (オムロン)	28点	(8試合)
15 小澤 広太 (大崎電気)	28点	(6試合)	14 若松 里佳 (北國銀行)	28点	(8試合)
			14 鈴木 身江子 (HC名古屋)	28点	(8試合)

フィールド得点

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	43点	(6試合)	1 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	54点	(8試合)
2 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	39点	(6試合)	2 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	41点	(8試合)
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	38点	(6試合)	3 新城 明奈 (メイプルレッズ)	36点	(8試合)
3 今村 彰伸 (豊田合成)	38点	(6試合)	4 藤井 紫緒 (オムロン)	35点	(8試合)
5 高田 匠 (琉球コラソン)	36点	(6試合)	5 高橋 恵 (ソニー)	34点	(8試合)
6 新建 二 (湧永製薬)	35点	(6試合)	5 呉 成玉 (メイプルレッズ)	34点	(8試合)
7 武田 享 (大同特殊鋼)	33点	(6試合)	7 高栖 由香 (ソニー)	33点	(8試合)
8 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	32点	(6試合)	7 長野 かづさ (ソニー)	33点	(8試合)
9 落合 信也 (北陸電力)	30点	(6試合)	9 横嶋 かおる (北國銀行)	32点	(8試合)
9 野田 祐希 (豊田合成)	30点	(6試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	32点	(8試合)
			9 張 素姫 (ソニー)	32点	(8試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 落合 信也 (北陸電力)	30点/ 41射 0.732	1 高栖 由香 (ソニー)	33点/ 43射 0.767
2 新建 二 (湧永製薬)	35点/ 49射 0.714	2 新城 明奈 (メイプルレッズ)	36点/ 48射 0.750
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	43点/ 65射 0.662	3 高橋 恵 (ソニー)	34点/ 51射 0.667
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	38点/ 58射 0.655	4 横嶋 かおる (北國銀行)	32点/ 52射 0.615
5 野田 祐希 (豊田合成)	30点/ 51射 0.588	5 田中 美音子 (ソニー)	32点/ 62射 0.516
6 今村 彰伸 (豊田合成)	38点/ 65射 0.585	6 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	54点/ 114射 0.474
7 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	39点/ 70射 0.557	7 長野 かづさ (ソニー)	33点/ 70射 0.471
8 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	32点/ 58射 0.552	8 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	41点/ 91射 0.451
9 武田 享 (大同特殊鋼)	33点/ 62射 0.532	9 張 素姫 (ソニー)	32点/ 71射 0.451
10 高田 匠 (琉球コラソン)	36点/ 79射 0.456	10 藤井 紫緒 (オムロン)	35点/ 80射 0.438

7mスロー得点

1 桜井 渉 (北陸電力)	9点	(6試合)	1 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	23点	(8試合)
1 東長濱 秀希 (大崎電気)	9点	(6試合)	2 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	18点	(8試合)
3 野田 祐希 (豊田合成)	7点	(6試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	18点	(6試合)
3 村山 裕次 (琉球コラソン)	7点	(6試合)	4 高橋 恵 (ソニー)	17点	(8試合)
5 東長濱 秀作 (湧永製薬)	5点	(6試合)	5 藤井 紫緒 (オムロン)	10点	(8試合)
			5 鈴木 身江子 (HC名古屋)	10点	(8試合)

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKを対象)

1 内田 武志 (琉球コラソン)	3本/ 6射 0.500	1 藤間 かおり (オムロン)	9本/ 25射 0.360
2 吉田 耕平 (大崎電気)	3本/ 7射 0.429	2 中島 亜樹 (ソニー)	9本/ 27射 0.333
3 坪根 敏宏 (トヨタ車体)	2本/ 6射 0.333	2 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	5本/ 15射 0.333
4 石田 孝一 (琉球コラソン)	2本/ 8射 0.250	4 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	3本/ 15射 0.200
5 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	2本/ 11射 0.182	5 寺田 三友紀 (北國銀行)	4本/ 21射 0.190

第35回日本ハンドボールリーグ成績表 第6週終了 10月17日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	トヨタ紡織九州	湧永製薬	トヨタ車体	北陸電力	琉球コラソン	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		30 ○ 27	37 ○ 35	34 ○ 30	32 ○ 30	34 ○ 24	44 ○ 28		6	6	0	0	12	211	174	37
2	大同特殊鋼	27 ● 30		26 ○ 25	27 ○ 22	31 ○ 26	26 ○ 19		27 ○ 26	6	5	0	1	10	164	148	16
3	トヨタ紡織九州	35 ● 37	25 ● 26			33 ○ 30	32 ○ 23	28 ○ 22	41 ○ 29	6	4	0	2	8	194	167	27
4	湧永製薬	30 ● 34	22 ● 27			29 ○ 28	24 ○ 21	28 ○ 21	28 ○ 22	6	4	0	2	8	161	153	8
5	トヨタ車体	30 ● 32	26 ● 31	30 ● 33	28 ● 29			31 ○ 22	36 ○ 24	6	2	0	4	4	181	171	10
6	北陸電力	24 ● 34	19 ● 26	23 ● 32	21 ● 24			26 △ 26	26 ○ 25	6	1	1	4	3	139	167	-28
7	琉球コラソン	28 ● 44		22 ● 28	21 ● 28	22 ● 31	26 △ 26		32 ○ 30	6	1	1	4	3	151	187	-36
8	豊田合成		26 ● 27	29 ● 41	22 ● 28	24 ● 36	25 ● 26	30 ● 32		6	0	0	6	0	156	190	-34

順位	女子	北国銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッズ	オムロン	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北国銀行		28 23 ○ ● 26 26	26 28 ○ ○ 21 23	23 ○ 20	27 ○ 23	27 25 ○ ○ 17 12	8	7	0	1	14	207	168	39
2	ソニーセミコンダクタ九州	26 26 ● ○ 28 23		28 △ 28	15 26 ● ○ 17 25	39 37 ○ ○ 25 22	34 ○ 21	8	5	1	2	11	231	189	42
3	広島メイプルレッズ	21 23 ● ● 26 28	28 △ 28		25 28 △ ○ 25 23	35 ○ 29	39 35 ○ ○ 16 10	8	4	2	2	10	234	185	49
4	オムロン	20 ● 23	17 25 ○ ● 15 26	25 23 △ ● 25 28		32 31 ○ ○ 14 22	33 ○ 11	8	4	1	3	9	206	164	42
5	三重バイオレットアイリス	23 ● 27	25 22 ● ● 39 37	29 ● 35	14 22 ● ● 32 31		33 21 ○ ● 25 24	8	1	0	7	2	189	250	-61
6	HC名古屋	17 12 ● ● 27 25	21 ● 34	16 10 ● ● 39 35	11 ● 33	25 24 ● ○ 33 21		8	1	0	7	2	136	247	-111

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。